

Game Report

開催場所：東海大学九州

試合区分：第 24 回全九州大学バスケットボールリーグ戦

試合期日：2017 年 9 月 24 日(日)

試合時間：17：20～

主審：井元 誠

副審：野田 宏樹

日本経済大学	○ 7 6	22	—1st—	17	● 6 4	鹿屋体育大学
		15	—2nd—	14		
		22	—3rd—	10		
		17	—4th—	23		

第 1 ピリオド

鹿体大 # 1 2 川尻の華麗なジャンプシュートで第 1 ピリオドがスタート。立て続けに # 4 3 横川の 3 P シュートが決まる。対する日経大も # 2 2 浅井、# 3 5 小野が確実にシュートを沈め、鹿体大にリードを譲らない。その後も、日経大は # 9 9 蔡の投入により流れを掴み、一気に鹿体大を突き放す。負けじと鹿体大 # 2 櫻谷、# 0 池田がシュートを決めるも、22-17 と 5 点差で日経大がリードし、第 1 ピリオドを終える。

第 2 ピリオド

追いつきたい鹿体大は、開始早々 # 4 3 横川が確実にシュートを沈める。しかし、すかさず日経大 # 9 9 蔡が決め返し鹿体大に流れを渡さない。その後も両者一進一退の攻防が続く。流れを変えたい鹿体大は残り 7：47、前半 1 回目のタイムアウトを請求。その後、鹿体大は # 2 1 池浦、# 1 6 桃原が着実に 3 P シュートを沈めるも、日経大の勢いは止まらず、# 9 9 蔡、# 3 5 小野が続けて得点する。終盤、点差を縮めたい鹿体大は、3 P シュートを果敢に放つも日経大のディフェンスに阻まれ、37-31 と日経大リードのまま前半を終える。

第 3 ピリオド

序盤、リードを広げたい日経大は、# 0 ニャンのディフェンスで、鹿体大に得点を許さない。対する鹿体大も # 4 3 横川を中心にオフェンスを展開し、日経大に食らいつく。中盤、日経大は # 3 5 小野の 3 P シュートを皮切りに # 0 ニャン、# 5 5 久我と立て続けに得点を重ねリードを広げる。たまらず鹿体大はタイムアウトを請求。その後鹿体大 # 9 長谷川の 3 P シュート、# 4 3 横川のシュートが決まり流れを変えられたかのように思われたが、中盤の点差が響き、59-41 で、日経大リードのまま第 3 ピリオドを終える。

第 4 ピリオド

少しでも点差を縮めたい鹿体大は、序盤から 3 P シュートを狙い日経大に食らいつく。鹿体大 # 4 3 横川の 3 P シュートが決まると、日経大は流れを止めるため、タイムアウトを請求。しかし、鹿体大の猛追は止まらず、# 1 2 川尻、# 2 1 池浦と更に得点を重ね、日経大を追い上げる。負けじと日経大もシュートを放つも、焦りが見え始めなかなか得点が決まらない。終盤、鹿体大の勢いは止まらず、# 2 1 池浦のバスケットカウントで遂に、5 点差まで詰め寄る。しかし、日経大 # 3 3 濱砂が落ち着いたゲームメイクでリードを守り切り、76-64 と勝利を収めた。